

## (一社)山梨県サッカー協会・4種委員会大会Q&A

本Q&Aに掲載する内容は、4種委員会主催大会に報告された事案や問い合わせの回答などを個別名称等を記載せずに公開するものです。4種大会の要項やその理念を共有し、4種主催大会のあるべき姿を実現するためご理解をいただきますようお願いいたします。

大会名称	2019Nanahocup山梨県U-12サッカー大会	2019年5月18日
項目	問い合わせ等内容	回答(対応)
<p>■帯同審判について</p>	<p>□チーム帯同審判が新規取得したばかりで審判証の提示が出来ませんがどのようにしたら良いでしょうか？</p>	<p>■新規取得講習会受講・合格の書類や領収証を試合会場に持参し、本人確認ができる免許証などを提示していただき本部で確認をしてください。審判資格としては有効です。但し、資格有効となる年度と大会実施年度が違う場合は無効となります。(1月～3月取得・4月から有効など)</p>
<p>■ユニフォームチーム名表示がチーム名称と違う。</p>	<p>□大会2日目予選リーグにおいて、両チームユニフォームが同色のため一方のチームがサブユニフォームを着用したがチーム名表示が(チーム合併前のユニフォームをサブユニフォームとして使用していたため)正式ユニフォームとして認められない。との疑義問い合わせがあった。</p> <p>※会場責任者の対応                      対戦チームの了承をうけて、当該チームが正ユニフォーム、対戦チームがサブユニフォームとすることで試合が成立とするなどの対応もあったが、試合開始時間まで時間があまりなかったこと及び選手への間際のユニフォーム交換の負担等を考慮し会場責任チームの判断でユニフォームを変えずにそのまま進行し当該試合も成立するものとした。</p>	<p>■会場責任者の対応を了承。                      チームはユニフォーム規定に沿った「正」ユニフォームを持参していたが、「サブ」ユニフォームについては不備がありました。今回、ことさらこのことにより試合不成立とするのではなく、柔軟な対応をもってまずは試合が成立する方法をとることを優先しましたが、チームが再編されてから数年が経過することから今後の改善を求めることとしました。</p> <p>※今回このような問い合わせがありあらためて見ると、他のチーム「合併、再編」においても旧チーム名の入ったユニフォームを使用しているチームがあると思われます。                      また、「合同チーム」のユニフォームについて検討いたします。</p>